

---

---

## TOKYO FM の 3 セグメント放送 「セカンドライフ」内で新番組制作発表

---

---

TOKYO FMは、3セグメント放送の新番組(12月3日スタート)の制作発表を、下記の通りセカンドライフ内のサテライトスタジオ(バーチャルスタジオ)で実施いたしました。

これは、TV番組でも活躍中のタレント、大澤亜季子(おおさわあきこ)と伊藤友里(いとう ゆり)が出演し、動画やデータ放送を連動させた3セグメント放送の新番組「ENERGY PREMIUM ～大澤亜季子・伊藤友里のLOVE NOTE」のスタートを記念して実施したものです。

制作発表会には、番組出演者である大澤亜季子・伊藤友里が、初めて製作したアバターで出演、司会進行は、サテライトスタジオ等セカンドライフでの展開に携わってきた、(株)メルティングドッツの代表取締役の浅枝大志(あさえだ ひろし)が務めました。

イベント名 : 3セグメント放送番組「ENERGY PREMIUM ～大澤亜季子・伊藤友里のLOVE NOTE」番組制作発表会 in Second Life

出 演 : 大澤亜季子(おおさわ あきこ)  
伊藤友里(いとう ゆり)  
浅枝大志(あさえだ ひろし)

株式会社メルティングドッツ 代表取締役

1983年生まれ。青山学院大学経営学部卒。デジタルハリウッド大学院デジタルコンテンツマネジメント修士課程修了。2006年11月、株式会社メルティングドッツ設立。同社、代表取締役に就任。2007年7月、日本バーチャルワールド有限責任事業組合を設立、職務執行者に就任。

同氏が代表取締役を務める(株)メルティングドッツは、エイベックス・グループ・ホールディングス(株)、富士通(株)、(株)角川グループホールディングスなど、多くの企業のセカンドライフ展開をプロデュースしている。

著書:ウェブ仮想社会「セカンドライフ」ネットビジネスの新大陸(アスキー新書)

日 時 : 11月27日(火)18:00～18:30

当該番組概要:【チャンネル】ENERGY701(デジタルラジオ701ch)

【番組名】「ENERGY PREMIUM LOVE NOTE」

【出演者】大澤亜季子 伊藤友里

【放送時間】月・水・金 22:00-23:00

火・木・土 20:00-21:00 24:00-25:00

(初回放送は第1、第3月曜日22:00-23:00)

【内容】恋愛にまつわるトーク&音楽番組(企画書別紙)

### <ご参考>

TOKYO FMは、7月、日本の放送業界で初めて、ウェブ仮想空間「Second Life(以下セカンドライフ)」に毎日ラジオが流れる放送局を開局しました。

これにより、社団法人デジタルラジオ推進協会(以下DRP)の『実用化試験放送』(注)において、TOKYO FMが東京で運営し、JFN系列局であるfmosakaが大阪で運営協力している「3セグメント放送」(デジタルラジオ)を、「セカンドライフ」内でもお楽しみいただいています。

TOKYO FMでは、「セカンドライフ」の日本語版サービスで先行する株式会社メルティングドッツ社(本社:東京都新宿区 代表取締役:浅枝 大志)の協力により、同社が運営する「セカンドライフ」内“メルティングドッツ島”において、TOKYO FMのサテライトスタジオ「3セグメント放送 セカンドライフスタジオ」の建設をスタートさせました。

同時に「セカンドライフスタジオ」開局記念キャンペーンの第一弾として、TOKYO FMが実世界で展開中の「3セグメント放送」がセカンドライフ内で聴取できるオリジナル・ヘッドフォンを無償で配布。参加者は、自分のアバター(ユーザーが操る仮想世界の住人)にそのヘッドフォンを装着すれば、3セグメント放送の「702ch『MAGIC』」をリアルタイムで楽しむことができます。

今回の製作発表会は第二弾のキャンペーンとなります。

TOKYO FMでは、今後、「セカンドライフ」のリアルタイム性、同時接続性といった特長を活用し、バーチャル空間において、アバター向けのライブイベントや試写会、公開放送など、クロスメディア展開を実施していく計画です。



#### 注1) 「セカンドライフ」とは

「セカンドライフ(Second Life)」は、米リンデン・ラボ社が運営するテレビ、インターネットに続く、現在もっとも注目されているWeb2.0型3D空間メディアです。

#### 注2) 3セグメント放送(デジタルラジオ)の実用化試験放送とは

CD並の高音質に加え、放送波の一斉同報性を利用する大容量データ放送が可能な音声放送で、2003年10月より、DRPが東京地区・大阪地区で実用化試験放送を開始。東京地区での出力は、弱電界エリアの受信改善調査等のため800ワットから2.4キロワットに増力した。

実用化試験放送とは、実用に移すために試験的に開設する放送局のことで、CM挿入など実用化に向けた商用サービスが可能。実用化試験放送の中ではTOKYO FMだけが、「ワンセグ」の3倍の帯域を利用したマルチメディア放送「3セグメント放送」を実施しており、701ch『ENERGY』、702ch『MAGIC』、703ch『ニュースチャンネル』の3つのチャンネルを運営している。

#### 注3) 3セグメント放送の受信端末

携帯電話搭載型の受信機としてauのW44S、W51T、W52T、AQUOSケータイW51SH、W54T、W52Hや、ピクセラ社・SKネット社のPC向けUSB型があるほか、固定電話内蔵型、PC内蔵型、カーナビ搭載型などが、今後続々発売される予定。

注4) 702ch 『MAGIC』とは

TOKYO FM「3セグメント放送」の3つのチャンネルの中の1つ。

“FOR WOMAN & CHILDREN ～都市生活者の日々の暮らしのために～”をコンセプトに、「オトナが楽しめる良質な音楽」と共に、環境、食、住まい、災害、健康、育児など、女性や子供も安心して暮らせる都市生活を目指すための話題や情報をお届けしているチャンネル。